

文書A-1-1 自社の地域で懸念されている災害の一覧整理

リスクの種類	説明	懸念される本社・支店、現場事務所等	懸念される被害の種類	被害の概要及び程度	対応の優先順位
直接被害が想定される大地震	〇〇断層地震 震度6強	本社ビル倒壊、損壊 従業員宿舍倒壊、損壊	<ul style="list-style-type: none"> ・主要道路の通行止め ・JRなど鉄道の不通 ・施設倒壊 ・火災発生 	別紙震度分布図（市防災マップ）参照	1
大規模水害	△△川水系で東海豪雨（H12/9）規模の大雨による洪水はん濫発生	本社1階浸水 従業員宿舍1階床上浸水	<ul style="list-style-type: none"> ・主要道路の通行止め ・床上浸水発生 	別紙洪水ハザードマップ（市防災マップ）参照	2

資料作成：平成〇年〇月

※添付資料：市防災マップ

<記入方法>

「リスクの種類」欄は、大規模な地震と大規模水害を、それぞれ1項目以上記入します。

「説明」欄は、ハザードマップで自治体が設定している、大規模災害の状況を記入します。

「懸念される本社・支店、現場事務所等」欄は災害発生時に心配される状況を記入します。（記入例を参照）

「懸念される被害の種類」欄は、考えられる被害を記入します。（記入例を参照）

この文書には、策定するBCPが対象とする、災害を定義します。

大規模な地震と、大規模水害をそれぞれ最低1件あげて下さい。

この災害は、事業所所在地の自治体の防災マップ（ハザードマップ）を参考に選びます。

インターネットで例えば「大阪市 ハザードマップ」で検索すれば見る事が出来ます。

ネット検索で見つからない場合、市役所へ問い合わせれば教えてもらえます。

また、確認したハザードマップを印刷し、自社の拠点（代替拠点を含む）を、手書きでいいのでプロットして下さい。このハザードマップを申請時に添付します。